



あおい 2025

郡山市立守山小学校
令和7年9月17日
学校だより 第19号

宿泊学習（校外学習）での体験

9月2日（火）～3日（水）までの2日間、5年生は宿泊学習に行ってきました。場所は「いわき海浜自然の家」なので、海での活動をメインに据えて計画しました。

実施日近辺は天候が不安定で、天気予報がめまぐるしく変わりました。当日になってみないとわからない…と引率者で好天と雨天のバージョンを打合せしました。そんな心配をよそに、当日は晴天で、気持ちのいい朝でした。たぶん、毎日がんばっている5年生に天候の神様が力を貸してくれたのでしょう。

1日目は「砂の芸術」と「いかだ乗り」を行いました。ご存知のように海水表面の温度が高くて、9月といってもまったく冷たくありません。海の怖さを知っている引率者の気持ちなどには見向きもせず、歓声とともに猛然とダッシュしました（先生からきびしく指導を受けたのは、言うまでもない）。

午前中の「砂の芸術」では班でつくるものを決めたら、砂を集める役・固めるのに水の汲んでくる役・装飾のために貝や漂流物を集めてくる役…などに分かれて、協力しながら作品をつくっていました。日影のない海岸での作業でしたが、途中で途中で、海に入って体を冷やしながら進めていたせいか、熱中症にはならなくて済んだようです。



午後はいかだ乗りに挑戦しました。9月になっていますから、防波堤に囲まれていても高い波がやって来ます。縦方向に波を受けるように方向を決めて、一生懸命に協力して漕ぎました。後ろから引率者がいかだを押す役目になっていて、子どもたちは沖のブイまで行きましょう、と意気揚々と話します。しかし、早々に足のつかないところまできてしまい、救命胴衣を着用していてもやっと首から上が水面から出る、スリリングな体験をすることになりました。波の力は予想以上で、いかだは揺すられるし足元の砂は沖に流れるし、体力の限界を感じさせてもらいました。

夜は、厳粛であり楽しみでもあるキャンドルファイアです。荘厳な儀式のあと、猛獣狩りゲームに始まってフォークダンスを踊って、楽しく過ごすことができました。

子どもたちの表情を見ていますと、みんな笑顔でした。ゲームの中で、ずっとオニ役から抜け出せない友だちをみると、率先して代わってあげる優しさも見ることができました。また、5分前行動が徹底されていたので、計画した時間通りに（数分前に）進めることができました。2学期が始まってすぐの大きな行事を立派にやり遂げた5年生…。さすが、守山小の高学年だと思いました。

お家の方には、当日まで健康管理や準備など、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。



陸上練習がスタートしました



10月8日（水）に郡山市小学校陸上競技交歓会が行われます。それに向けて、6年生全員が練習をスタートさせました。これを通して、切磋琢磨すること・互いに高め合うこと・礼節を重んじること・体力の向上をすることをめざしていきます。

アナログとデジタルのベストマッチ

ソサエティ 5.0 への大きな社会構造の変化に伴い、主体的に情報に関わるための技術の習得とともに、集めた情報を関連付けたり価値づけたりしながら、自分事として課題を解決できる資質や能力が求められています。

しかし、AI（タブレット）は、あくまでも児童が確実に理解（習得）するための1つの方法です。紙とえんぴつによる従来の指導とデジタルの技術が融合し互いの弱点を相互補完し合い、児童生徒にとって「わかる」「できる」が実感できて、そのことを礎に、さらなる課題を解決しようとしていくことを目標にしていきたいと考えています。

